



香綾会報

香椎高等女学校・旧制香椎中学校・香椎高等学校同窓会〔香綾会〕会報誌



生きて 活きる

会報
vol.49
2025 October

世代をこえて歌い継がれる校歌・応援歌は、母校と心をつなぐ大切な同窓の絆。

校歌・応援歌

香椎高等女学校校歌

作詞…武田祐吉 作曲…下総宗一

1. 綾杉さやに 空はれて
朝菜かがよふ 香椎潟
名も立花の 山風に
稜威かしこき 神宮を
仰ぎ戴く 尊さよ
うれしたのし 香椎の学舎
2. その大宮を 仰ぎつつ
み空は青く 海澄みて
常春の苑 我が庭に
若き生命も 輝やかに
至誠の花ぞ 咲き匂ふ
うれしたのし 香椎の学舎
3. 大み教育の 勅語
かたく心に 守りつつ
先祖のさとし 身にしめつ
いざもろ共に 手を取りて
朝ゆふべに いそしまむ
うれしたのし 香椎の学舎

香椎中学校応援歌

作詞…林利太郎 作曲…葛西慶三

1. 雨が降ろうが 火が降ろうが
ぐんと磨いたこの腕だ
こころで咲かせぬ花ならば
香中 香中 香中魂が
香中魂が許さない 許さない
2. 朝は朝から 夜は夜まで
だてにや立たないグラウンド
男一匹すたらせちや
香中 香中 香中魂が
香中魂が恥かしい 恥かしい



香椎高等学校校歌

作詞…火野葦平 作曲…古閑裕而

1. 白雲うつる 香椎潟
千古の波は 陽に映えて
胸に希望は 天がける
若人の誇り 理想 自治
この三年 学びとらなん
嵐に耐ゆる 心意気
あゝ逞し 香椎高校
2. 立花山の もみぢ葉に
通ふ命の 妙なれば
変らぬ幸を 祈るべし
若人の愛 思ひ 平和
学び舎の 窓辺に開く
花の姿に われ生きん
あゝ美し 香椎高校
3. 歴史にしるけき 香椎森
枯るるを知らぬ 常緑樹に
永遠の光の 象徴あり
若人の自由 独立 誓ひ
かがやける 世界の朝に
わが歌声を ひびかせん
あゝ栄ある 香椎高校

香椎高等学校校応援歌

作詞…河辺みどり 作曲…佐藤幹夫

1. 常磐の森の奥深く
燃ゆる血潮に花染めて
勝利に進む若人が
きたえし腕堂々と
戦い抜くはこの時ぞ
おゝ香椎 香椎 わが母校
2. 立花山の峰おろし
意気高らかに眉あげて
勝利に進む若人が
結びし腕がっちり
戦い抜くはこの時ぞ
おゝ香椎 香椎 わが母校
3. 玄海の波狂うとも
たおれて止まぬ心もて
勝利に進む若人が
雄々しき腕整々と
戦い抜くはこの時ぞ
おゝ香椎 香椎 わが母校

特集

卒業生が紡ぐ 『生きて 活きる』 という物語。

時代や場所は違っても、“生きて活きる”姿は胸を打つ。
悩みながらも前を向いてきた同窓生たちの、本音の言葉。
何を大切に、どう生きてきたのか。

香椎の学び舎を巣立った人びとが、自分の言葉で語る人生の記録。
今を生きる私たちに、小さなヒントと勇気をくれる特集です。

命を削ってでも、伝えたかったこと

■『香椎の心』を守り続けた、熱き教育者が世代を超えて語るメッセージ

「しんどかった」だけじゃない

あの稽古がくれた一生ものの友情

高校時代、私は父の影響で剣道部に入部しました。

稽古はとにかく厳しく、泣きたくなる日もありましたが、そこで出会った「腹心の友」(過)した時間は、今思えば人生の宝です。

67歳になった今でも、変わらぬ笑顔で語り合い、遊び合える関係が続いています。

憧れの先生たちがくれた夢

そして、それが『使命』に変わった

高校時代に憧れた保健体育の先生たち。その姿に導かれて教職の道へ進み、ついに香椎高校へ着任したときの感慨は今でも忘れられません。

そして、数年前、校長として母校に戻った私は、かつて自分が感じた「香椎の楽しさ」を、後輩たちにも味わってもらいたいと強く思うようになりました。

「嫌われてもいい」

―命を削って伝えたかったこと

校長としての在任中、「素晴らしい校長」と言われたという気持ちは捨てました。

本気で生徒に向き合えば、時に先生方から煙たがられることもあります。それでも構わない。命を削ってでも、伝えたい想いがそこにありました。あの時間に、私は一切の後悔がありません。

People Vol.002



田中 眞太郎
Shintaro Tanaka
高29回生

保健体育の教員として長年勤務した後、校長として母校「香椎高校」に着任。
在任中は、独自の教育ビジョンで「特進クラスの発足」「アクティブ・ラーニング」等を通じて革新改革を実現し、香椎高校を県内での志願者数ナンバーワンに導くなど、多大な功績を母校に遺された。

どんな時代でも、人生は自分次第

■時代の荒波を越えて歩んできた、『生きて活きる』穏やかな今を味わう日々

福岡大空襲の知った命の重さ

昭和19年、福岡県立香椎高等学校に入學した私の学生時代は、まさに戦争の渦中にありました。

授業中に空襲の警報が鳴り、防空壕に避難し、また戻って授業を受ける。そんな日常が繰り返されていたのです。

2年生になると、担任の体育の先生に召集令状が届き、戦地へ赴くことが決まりました。クラス全員で泣き崩れたあの日のことは、今でも鮮明に覚えています。

空襲の脅威は、いつもすぐ近くにありました。14歳のとき、福岡大空襲で燃え上がる町を目の当たりにし、「命の重み」と「どう生きるか」を胸に刻みました。

生き抜く日々が教えてくれたもの

戦後は、家庭科の授業で救荒食を作ることもありました。食べられる草を摘み、工夫を凝らして食事を整える体験が、「生き抜く知恵」と「日々の強さ」を育んだ原点です。

修学旅行は叶わず、運動会はたった一度きり。それでも、クラス全員で仮装して賞をもらったあの日の楽しさは、学生時代の心を照らした思い出。

勉強をしたくても出来なかった時代。学ぶ喜びは味わえなかったけれど、共に同じ時間を共有した仲間との出会い―それが、私にとって人生最大の宝物で、今も私の心を支えてくれています。

教え子たちと紡いだ豊かな人生

師範学校を卒業後、小学校教師として教壇に立ち、52歳まで勤めました。

People Vol.001



後藤 淳子
Junko Goto
高女24回生

戦時下の女学校時代を経て小学校教師に。教え子や同級生との関係を大切に、ともに人生を彩ってこられた。

人とのつながりを大切に、「どんな時代でも人生は自分次第」という姿勢を体現し、今も人生を味わい深く重ねている。

あの時代の想いを胸に今を生きる



教え子や同窓生たちとのつながりは続き、結婚式や旅行など、多くの思い出とともに歩んできました。
なかでも、教え子がノーベル賞を受賞した際の祝賀会で、ともに喜びを分かち合えたことは、教員人生を彩る忘れがたい一頁です。

私たちの今は、あの時代を超えて託された希望。だからこそ、今日という日を大切に、「生きて活きたい」と思います。

『いま』という奇跡を、ふたりで

■くも膜下出血を越え、命と向き合いながら『生きて活きる』日常へ

『再会の奇跡』―原点は香椎高校

高校3年生だった私(高校31回生)は、体育祭で応援団の副団長を務めました。同じブロックにいた2年生のチアリーダーが、のちに妻となる葉子(高校32回生)です。

当時の私は、文化祭でキャンデイズに扮してステージに立つなど、行事ごとに全力投球で、そんな私に、妻は憧れを抱いてくれていたようです。

卒業後は別々の道を歩みましたが、数年後に教員養成所ではったり再会し、ふたりの時間が再び動き出しました。

保育園をつくるという決断

卒業後、教員として子どもたちに寄り添いたいという思いで現場に立ちましたが、理想と現実のギャップに悩む日々が続きました。

そんなとき、妻が「辞めていいよ」と言ってくれたことが、私の背中を押してくれました。『子どもたちに自分の想いが伝わる保育をしたい』―その一心で、26年前、平成11年に「あおば保育園」を立ち上げました。

園児とともに歩んできた日々

最初は園児も集まらず苦勞の連続でした。それでも、少しずつ評判が広がり、多くの子どもたちと関わる事ができるようになりました。

「あおば保育園」を巣立った卒園児が、小学校・中学校を旅立つときに、卒業の報告に来てくれます。それが園長として何よりうれしく、毎年、妻とその喜びを分かち合っています。

People Vol.003



奥村 定弘/葉子
Sadahiro Okumura
Yoko Okumura
高31回生/高32回生

「あおば保育園」は、3人のお子さんを含めた大家族で運営。園児と香椎高校生との交流を通じて母校、そして香椎会理事として同窓会活動にも積極的に関わり続けている。
香椎高校での縁を何より大事にし、現役生にも「高校生活のなかで出会う仲間との絆を、一生の宝物にしてほしい」とエールを送る。

動き出した時を噛みしめて

麻痺や記憶障害といった後遺症も残りましたが、多くの人に支えられながら、妻は懸命にリハビリに取り組み、今ではまた、保育園で一緒に働けるようになりました。

あの朝のことを思えば、こうしてふたりで過ごせる毎日は奇跡であり、ありがたいことだと感じています。これからは夫婦ふたりの時間を、もっと大切にしながら、『生きて活きる』毎日を重ねていきたいと思っています。

今日という命を、希望にかえて

■仲間と家族に支えられて歩む、生きて活きる人生の軌跡

母校が導いてくれた出会い

高校時代、私（高校35回生）は野球部に所属し、顧問 大津武俊先生の厳しいご指導のもと、仲間とともに白球を追いかける毎日を通しました。

一方、妻（高校41回生）は被服科（現・F D科）に在籍し、日々課題をこなす毎日でした。今でも高校で学んだ経験を生かし、洋裁の仕事をしています。

共通の知人である、これまた香椎高校の長山欽司（高校43回生）を介して出会い、私の一目惚れから交際が始まり結婚。同じ場所ですぐ春を過ごした、学年が離れて出会うことになった私たちが、時を経て運命を重ねた瞬間でした。

病を乗り越えた先の「深い感謝」

子どもも成長し、穏やかに過ごしていた13年前のある日。夜中に突然、背中や胸に息がでさないうらい強い痛みが。

総合病院での検査を経て、九大病院で告げられたのは、「急性骨髄性白血病」。当時の5年生存率は、40%という現実。夫婦で死を覚悟しました。

私の白血病は、完治には骨髄移植が必要でした。幸いにも骨髄バンクを通じて早くドナーが見つかり、移植を受けることができました。

210日にわたる長い入院生活。体重は17キロ落ちましたが、無事に退院し、再び生きる日々を送れること、何より自分の命を繋いでくれたドナーさん、そして家族には感謝しかありません。

「生きて活きる」という覚悟

孫をこの腕に抱けたこと——それは、自分にとって何よりの喜びであり、生きる意味を教えてくれました。

香椎で学んだ、生きて活きる力

■出会いを胸に、縁を信じ、悲しみを未来へ変えて歩んでいく

親友と過ごした、かけがえのない時間

高校時代、人生で初めて「親友」と呼べる存在に出会いました。

いつも隣にいて、他愛もないやり取りに笑い合う——そんな時間が、日常のすべてでした。だからこそ、三年の冬に突然彼がいなくなったときの衝撃は、心に深く刻まれていきます。

笑顔で過ごした日々と、押し寄せる喪失感。その両方が、自分にとっての高校時代そのものだったのだと思います。

悲しみを分かち合えた仲間と支え

その親友を突然亡くした後、その喪失を共に受け止め、悲しみを分かち合える仲間がいたことは、大きな救いでした。

また、高校卒業後にアルバイトをしていたバイト先のオーナー（親友のお父さん）の存在も支えていた。

自分と同じ年の息子を亡くした父親にとって、私の存在は複雑だったと思いますが、それでも毎日変わらずに接してくださったこと。その『普通さ』が、当時の自分にとってどれほどありがたかったか——今になって深く感じます。

香椎で学んだ「人とのつながり」

香椎高校で得たものは、教科書の知識や成績だけではありません。

人と関わるうえで大切なもの——距離感、思いやり、そして信じる心。

それを自然に学べる場所が、香椎でした。人とのつながりが希薄になりがちな今だからこそ、あの頃に身につけた関わり方は、社会に出た自分を支える確かな力となっています。

People Vol.006



島 隆史
Takshi Shima
高52回生

設計士として海の防波堤などの設計に携わり、地域社会に貢献している島さん。今年ついに独立を果たし、念願の開業へと歩みを進めた。学生時代から仲間を大切に、信頼を集めてきた島さん。現在は三児の父として家庭を支えながら、誠実に人とのつながりを育んでいる。

母校への感謝を、行動に変えて

昨年、野球部の同級生・永井靖憲君が胃がんで旅立ちました。思い出するのは高校3年、最後の試合。六回表、私の二塁打のあたりで永井がホームイン！かと思いきや、打球はスタンドに入り、ルーで永井は三塁止まり。あの瞬間、同点のチャンスは消え、試合にも敗れました。勝利を逃した悔しさも、共に汗を流した時間も、今も鮮明に覚えています。

そんな仲間の死に直面し、私は改めて命の重みと「生かされている意味」を感じています。彼の分まで、悔いなく生き抜く——それが、今の私の誓いです。

私は、香椎高校で学び育ち、今もお、香椎高校に生きている「香椎人」です。そこでつながった仲間や先輩後輩達との絆が、今も生きる力となり、私の原動力になっています。力を添えられるような活動に取り組んでいきたいと思っています。

People Vol.004



宗平 満彦/寿香
Mitsuhiro Munehira
Hisaka Munehira
高35回生/高41回生

インタビュー中、満彦さんの語る言葉ひとつひとつを、寿香さんがやさしく微笑みながら見守る姿が印象的だった。また、現在は「野球部OB会会長」として、母校への想いを行動に移し、精力的に活動を続けておられる。これからのさらなる活躍に期待が寄せられる。

共鳴と感動の瞬間を届けるために…

■歌にすべてを込めて過去と未来をつなぐ——香椎の誇り胸に秘めて

モノマネ人生の起点

子どもの頃から、歌うこと、目立つことが大好きで、チャゲアスに憧れて音楽を始め、ライブでよく歌っていました。31歳の時に、地元のライブハウスでコピーバンド大会に誘われて出場したのが、モノマネの世界へ入るきっかけでした。

その後は、福岡での年1回のワンマンコンサートを軸に活動を続け、YouTubeチャンネルも開設。

活動を重ねていく中で「YouTube がきっかけとなり、日本テレビ『熱唱！ミリオンシンガー』への出演という縁をいただきました。さらに、日本テレビ『ものまねグランプリ』への出演が決まり、初出場でなんと優勝。これをきっかけに現在のプロダクションに所属することとなり、活動の幅が一気に広がりました。大切にしています。

音楽で「生きて活きる」瞬間

ASKAさんの音楽があつたからこそ今の自分がいます。だからこそ、ただ真似るのではなく、心からのリスペクトを込めて歌うことを大切にしています。

また、音楽を続ける中で、いちばん「生きてよかった」と感じるのは、自分の感情とお客さんの気持ちのシンクロする瞬間です。

自分が「楽しい」と思った時には、同じ笑顔が客席にあり、胸が熱くなった時には、涙を流してくれる方がいます。

不思議と、余計な駆け引きや雑念が消えた時にこそ、その共鳴は生まれます。

僕にとっての「生きて活きる」とは、自分の心が動き、その響きが誰かの心にも届いたと感じられる瞬間なのだと思ってきました。

香椎で得た生きる礎

香椎高校での一番の思い出はハンドボール部。逃げ出したくなるような過酷な練習や地獄の夏合宿。

そんな中、今でも心の大きな支えになっているのが、厳しい練習の中で心が折れそうになったときに飛んできた、恩師・矢ヶ崎先生かの喝。

「死ぬ気でやらんか！ 命までは取られやせん！……」

この言葉が、何度も僕を奮い立たせてくれました。

この言葉が背中を押してくれました。

音楽人生の中でも、どんなに苦しい局面でも、この言葉が背中を押してくれました。

香椎高校時代の汗や涙、逃げ出したい気持ちと必死に向き合った日々が、今も僕の土台であり、かけがえのない財産です。

「死ぬ気でやらんか！ 命までは取られやせん！……」

この言葉と香椎で育まれた想いを胸に、これからも挑み続けていきます。

People Vol.005



K-ing
古賀 国晃
Kuniaki Koga
高50回生

第102回香椎会総会で、圧巻のステージで会場を沸かせたシンガーソングライター・ものまねタレントのKING氏こと古賀国晃さん。魂に響くその歌声の裏には、並々ならぬ努力と覚悟。そして揺るぎない情熱がある。ものまねだけでなく、シンガーソングライターとしての今後がますます期待される存在だ。

命と向き合った私が届けたい言葉

■仲間との「絆」、「命の重み」と向き合った日々を胸に生きて活きる

熱い日々、仲間との青春

高校時代、私はバスケット部に所属し、暑い日も寒い日も毎日練習に励みました。怪我也も経験、逃げ出したくなることもありましたが、支えてくれたのは仲間たちです。

今でも童心に返って話せる、困ったときに助けてくれる大切な存在です。

命と向き合う現場で感じたこと

高校卒業後、西南女学院大学保健福祉学部看護学科を経て看護師となりました。新人の頃は千葉の病院で勤務し、その後は九州大病院の救命救急センターでも働きました。

救命救急の現場では、心肺停止、重傷外傷、脳卒中、急性心筋梗塞など、緊急性の高い患者が次々に運ばれてきます。迅速な判断と的確な処置が命を左右する日々でした。

命を取り留めて喜ぶ家族もいれば、「死なせてほしかった」と嘆く患者もあり、自分の行動が本当に正しかったのかと問いかける瞬間もありました。

それでも、この仕事には命を救うという大きな達成感があり、やりがいを感じていました。

伝えたい感謝、悔いのない毎日を

人はいつ、突然の事故や病で命を落とすか分かりません。そうしたとき、残されたご家族や友人は、「もっと感謝の気持ちを伝えていれば」、「最後にもう一度会えていれば」など、私は数多くの現場で、そんな想いと向き合ってきました。

People Vol.007



岩田 奈菜
Nana Iwata
高52回生

看護師として多くの命と向き合ってきた岩田さん。現在は東京で2児の母として子育てに励みながら、今年度の関東支部総会実行委員長として意欲的に取り組んでいる。『普通の日常を大切に』『後悔のないように生きて活きたい』—命の現場に身を置いてきたからこそ、この言葉が、胸に響く。





同窓会めぐり

再会の喜びと笑顔を集めた香綾会アルバム
取材にご協力いただきました同窓生の皆様に厚く感謝申し上げます



2025年4月17日
高11回生 同窓会
#博多サンヒルズホテル



2025年9月20日
高15回生 同窓会
#傘寿同窓会
#大岳荘



2025年6月10日
高19回生 同窓会
#喜寿同窓会
#アークホテルロイヤル福岡博多



2025年2月20日
高20回生 同窓会
#かぶと会
#西鉄グランドホテル



2025年5月20～21日
高23回生 同窓会
#山口旅行&懇親会
#博多いねや



2025年2月28日
高31回生 同窓会
#まん菜



2025年7月5日
高32回生 同窓会
#千早アルカーサルアヴィオ



2025年6月5日
高38回生 同窓会
#石焼 道 TAO



2025年8月10日
高40回生 同窓会
#飯や銀次郎



2025年7月12日
高44回生 同窓会
#いろいろ屋 香椎



2025年6月14日
高46回生 同窓会
#炉端イタリアンFESTA



2025年7月19日
高49回生 同窓会
#寿司居酒屋 萬屋



2025年1月11日
高75回生 同窓会
#はたちのつどい
#THE LIVELY 福岡博多



2025年7月19日
久山香綾会
#久山町公民館 下山田分館



2025年7月12日
糟屋・篠栗香綾会
#イタリア風居酒屋くらんぼ



2025年7月30日
粕屋南部消防組合
香綾会 懇親会
#フォリボラ Folivora



2025年5月24日
香綾会ゴルフコンペ
#第19回香綾会ゴルフコンペ
#久山カントリー倶楽部



2025年9月20日
香綾会ゴルフコンペ
#第20回香綾会ゴルフコンペ
#久山カントリー倶楽部





香椎高校のさらなる発展と

香椎生の輝く高校生活のために…

公益財団法人 香綾会奨学財団 概要

1 設立

◎平成29年11月
一般財団法人 香綾会奨学財団を
香綾会出資にて設立
◎令和元年11月
福岡県知事より公益財団法人認定

2 目的

福岡県立香椎高等学校に在籍する
生徒に対し、育英奨学事業を行い、
世界を舞台に活躍できる人材を育
て、もって本県学校教育の発展向上
に寄与する。

3 事業内容

(1) 奨学金の交付

学業成績優秀者や性行が良好な生徒
などを評価し、奨学金を交付するこ
とにより、二層の研鑽を奨励します。

(2) 人材育成事業への支援

福岡県や福岡県教育委員会等が行
う、高校生を対象とした人材育成
事業の参加費等を助成し、高い志
を持った生徒を育成します。

(3) 生徒の模範となる
者に対する表彰

生徒の模範となる者に対し、卒業
時に記念品を贈り表彰します
(黒門賞・香綾賞・皆勤賞)

(4) 部活動等に対する支援

九州大会以上の大会に出場する部
活動に対する奨励金の授与や設備
整備の拡充を助成し、部活動の振
興に寄与します。

【お問い合わせ】公益財団法人 香綾会奨学財団（香綾会事務局）

〒813-0011 福岡県福岡市東区香椎 2-9-1 電話：092-662-4578（月・水・金 / 9時～16時）

❗ 詐欺にご注意

寄付を騙った詐欺にご注意ください！

皆さま方のあたたかなご支援で、香椎生に『さらなる活躍の舞台』と『夢にチャレンジする機会』を！
詳しい内容は、香綾会ホームページをご覧ください >>> <https://ko-ryo-kai.jp/zaidan-donation.html>



※順不同（敬称略）
※お名前の公表を希望されない方は記載を差し控えております

内田 辰雄（高7回生）	國松 修治（高23回生）
吉岡 正行（高7回生）	安河内亮三（高23回生）
原 允子（高8回生）	武市 昌巳（高23回生）
安川タカヨ（高10回生）	荻原 隆士（高23回生）
平田 隆（高10回生）	横溝 恭子（高23回生）
池田 是典（高10回生）	梅村 美幸（高23回生）
山野 倫（高10回生）	荻 晴美（高24回生）
藤原 玄夫（高10回生）	田村 眞保（高24回生）
熊本 尚史（高14回生）	篠崎 幸子（高25回生）
高校15回有志一同	長澤 政治（高26回生）
安河内清徳（高18回生）	三角久美子（高26回生）
長崎眞由美（高19回生）	小西 泉（高26回生）
永尾 一夫（高19回生）	河野 宏治（高26回生）
渡辺 眞澄（高19回生）	江藤 寿展（高26回生）
太田 清子（高19回生）	久保田慎二（高26回生）
水上 繁美（高20回生）	原田 民子（高26回生）
上田 正廣（高20回生）	田中眞太郎（高29回生）
小金丸正道（高20回生）	高校30回生一同
案浦 博子（高20回生）	永沼 真紀（高30回生）
吉永 千恵（高21回生）	中野 公一（高31回生）
小坪 正美（高21回生）	高校32回生一同
常光 幸子（高21回生）	濱田 浩光（高39回生）
町田 和子（高21回生）	山内 千晶（高41回生）
橋口扶佐子（高21回生）	梁井 祐子（高43回生）
長沢 寅敏（高22回生）	藤井 亮子（高44回生）
益田 隆（高23回生）	
宇都 正行（高23回生）	

100周年記念誌委員会有志
博多湾環境整備株式会社

公益財団法人香綾会奨学財団募金
ご芳名録

香綾会だより

香綾会各支部だより・お知らせ

■ 関東支部だより

中野公一（高31回生）

皆様がご承知のとおり、香綾会では、卒業後25年目の学年が総会、懇親会の実行委員を担当します。関東支部でも同制度が続いています。年度当初の実行委員は、再会した同級生や初めて接する役員等との間で不安な面持ちですが、毎年の関東支部総会を盛会に導いてくれます。

昨年の関東支部総会は、51回生の荒木由隆さん、有隅晃司さん、井野耕三さん、榎本惣平さん、水時さおりさんを実行委員として、長澤誠司香綾会副会長、清輔正孝前校長、宮崎真志香綾会事務局長、恩師である西内久嗣先生のご出席を賜り、全参加者98名の会合でした。途中、実行委員が考えた香椎高校に関するクイズ大会では、珍回答に大爆笑で盛り上がり、恒例の校歌、応援歌斉唱では、肩を組み、大合唱になるなど、在校時が思い出されました。

何より参加者が感動したことは、総会後、実行委員が最高の笑顔でお互いを称えあっていた姿でした。卒業後25年目の再会の意味はここにあるものと思ひ返しました。今年は52回生の笑顔に接することができるでしょう。

ところで、関東支部では、一年を通じ、山歩きの会、ライオンズ・東京散策の会、財津和夫さん応援サークル等の活動を通じて親睦を図っています。関東支部総会、各サークルへの参加の機会がありましたら是非お声かけ下さいませ。

末筆ではございますが、香椎高校、香綾会の皆様の益々のご発展とご多幸を祈念いたしております。



■ 関西支部だより

高木清人（高19回生）

昨年の11月9日（土）、さわやかな秋晴れのもと、新大阪の「大阪ガーデンパレス」にて、香綾会関西支部総会ならびに懇親会を開催いたしました。

本部からは、中村雄治副会長（高41回生）、宮崎真志事務局長（高54回生）、山内千晶事務局員（高41回生）、母校からは清輔正孝校長においでいただき、後輩たちの活躍の様子を知ることが出来ました。

また、一昨年度の庄島亜由美副実行委員長（高50回生）、昨年度の廣瀬隆二実行委員長（高51回生）と実行委員の2名の方々に、「関西を盛り上げたい」とご出席いただき、盛会となりました。

今年も、宮崎先生の働きかけで関西の大学に在学している卒業生の参加があり、出席者は26名でした。

懇親会ではテニススペースを行い、廣瀬実行委員長から母校の体育館で開催された総会の報告をいただきました。懇親会の後の二次会にはほとんどの方が残られ、恒例のカラオケなどで楽しいひと時を過ごす事が出来ました。



今年度は11月8日（土）に同じく、大阪ガーデンパレスにて、令和7年度香綾会関西支部総会ならびに懇親会を開かせていただきます。ご同伴の方のご参加も大歓迎です。皆様と笑顔でお会いできることを楽しみにしております。

■ 中部支部解散のご報告

平成11年2月、香綾会で4番目の支部として発足された中部支部ですが、会員の高齢化や病気等による相次ぐ役員の退任のため、会の運営が著しく困難な状況となり、令和7年4月を以て、解散の決議をされましたことをご報告いたします。

中部支部は東海（愛知・三重・岐阜・静岡）北陸（富山・石川・福井）の7県に在籍する卒業生を取りまとめ、年に一回の支部総会を通じて親交を深め、県外から母校そして同窓会をお支えいただきました。

断腸の思いではありますが、長きに亘る支部活動に対し、深く感謝を申し上げるとともに、これからは中部支部の皆様が卒業生の一人として、香綾会とのご縁を繋げてくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

「香綾会事務局」

■ 太田誠一氏のご逝去を悼んで

昨年十二月四日、香綾会顧問の太田誠一氏が逝去されました。（享年七十九歳）

太田氏は本校の前身（財）香椎中学校を設立した四代太田清蔵氏の孫で、平成元年から顧問として母校の教育活動にご尽力いただきました。

毎年、総会にもご出席くださり、そのたびに「祖父のご縁で私にもこのような機会を与えていただきありがとうございます。」

皆さんの母校を大切にされている様子にいつも感銘を受けています」と、大きなお体を深々と折り曲げて御挨拶されていました。



香綾会総会にて

「報恩の途」の信念のもと国務大臣も務められたその人生を称えらるるにも長きに亘り、母校を支えていただいたことに感謝しながら、ご冥福をお祈り申し上げます。



世界とつながり、未来へ翔ける 香椎の学びと挑戦



グローバルに活躍できる人材創出〜香椎から世界へ〜

香椎高校は「自ら考え、情報を収集・選択し、主体的に行動できる人材の育成・輩出」を学校運営方針に掲げ、主体性を重視した全人教育に取り組んできました。
令和6年度からは、これをさらに発展させる形で、新たに「たくましく社会を生き抜き、未来へ飛躍するグローバル人材を育成する学校」というスクールミッションを設定しました。
これにより、地域との交流活動に加えて海外との交流を積極的に推進し、「グローバル人材（地域と世界をつなぐ視野を持った人材）」の育成をめざしています。

世界の多様な文化や価値観に触れ、自ら考え、対話を重ねながら行動できる人材を育てることを大きな目標としています。
そのために、授業や学校行事、そして海外との交流を有機的に結びつけ、「知識」だけでなく「人としての姿勢」や「社会を生き抜く力」を育んでいます。



世界へ翔ける香椎の魂―本田湊土さんの挑戦

福岡県が実施した、令和6年度「福岡から世界へ」人材育成プロジェクト。県内高校生の中から選ばれた参加者の一人として、香椎高校第78期生徒会長・本田湊土さん（3年）がオーストラリアでの就業体験に挑みました。

「海外と日本の文化や価値観の違いをもっと深く知りたい」――その思いを胸に参加した本田さん。現地では英語力の必要性を痛感すると同時に、多文化理解の大切さを学び、仲間や現地の人々との交流を通して大きく視野を広げました。

プロジェクトに参加して

今回の研修では、英語力向上の必要性や多文化理解の重要性を実感しました。教科書やインターネットだけでは得られない体験が多く、現地の人や仲間との交流を通じて視野を広げることができました。
海外に行けば自然に英語が身につくわけではなく、実際に使える英語を身につけるためには勉強が欠かせないことも学びました。
この経験は、今後国際社会で活躍するための大きな第1歩になったと感じています。

基本的なグローバル教育（5つの柱）

- ① 国際色豊かな地域性や文教地区である香椎校区の利点を生かして、高校間交流、本校への留学生の受け入れ等の人的交流、大学等との連携、さらには、国や県等が主催する高校生支援プログラムを最大限活用する。
- ② 地域に根ざした伝統校として、福岡市東区の小中学校をはじめとする児童生徒との交流や、留学生や技能実習生等の外国人との英語や日本語等を通じた交流やボランティアによって、地域活性化と地域貢献を行うとともに、その成果を学校の学修として単位認定し、進路実現の一助とする。
- ③ 香椎宮や志賀島、博多のまちなどの史跡や歴史遺産、日本文化や芸術等について学びを深め、それらを世界に向けて英語で広く発信できる生徒を育成する。将来的には、英語圏の中学校・高校と姉妹校締結を行い、オンラインや相互訪問を通して文化交流を行う。
- ④ 令和8年度より「海外研修制度（短期）」を導入予定。希望者を選考し、1週間程度の期間で異文化理解・ホームステイ・語学研修を主な目的として実施する。研修地としては、オーストラリア、ニュージーランド、イギリス、シンガポール、フィリピン等を候補として検討中。
- ⑤ 「グローバル・スタディーズ・プログラム」を本校で主催する。各高校に呼びかけ広く参加者を募り、優秀な外国人の大学生・大学院生とオンライングリッシュでの研修を行う。外国人学生との交流を通して、多様性と英語でのディスカッション、スピーチ力の向上を図る。

令和6年度の発展的な取り組み実績

- 英語ディベートの授業実践、および教員の全国大会参加
- 高大連携「英語プレゼンテーション講座」 in 九州産業大学（特進クラス対象/2日間）
- 福岡県主催「福岡から世界へ」人材育成プロジェクト（海外就業体験：オーストラリア派遣1名）
- ニュージーランド長期留学1名

香椎高校NEWS

香椎高校の1年



●4月：入学式 ― ここから始まる高校生活



●5月：常磐祭 ―FD科の集大成 ファッションショー



●5月：常磐祭 ― 日頃の努力の成果を披露する場



●6月：クラスマッチ ― 力を合わせて全力勝負



●9月：体育祭 ― 応援パネルに込めた熱気と団結



●9月：体育祭 ― 弾ける笑顔で届ける声援



●12月：修学旅行 ― 仲間と楽しむ夢の国の夜



●2月：マラソン大会 ― 冬空の下で自分との戦い



●3月：卒業式 ― 笑顔と涙で旅立ちの時



●3月：かるた大会 ― 札を奪い合う白熱の勝負

4
April

- 入学式
- オリエンテーションキャンプ
- 歓迎遠足

5
May

- 創立記念日
- 生徒総会
- 常磐祭(文化祭)

6
June

- クラスマッチ
- 期末考査

7
July

- 生徒会三役選挙
- 校外美化活動
- 中学生体験入学

8
August

- 学習会

9
September

- 体育祭

10
October

- 中間考査
- 献血セミナー
- 中学生体験入学
- 芸術鑑賞会

11
November

- 期末考査
- 校外美化活動

12
December

- 修学旅行
- 学習会

1
January

- 入試激励会

2
February

- 学年末考査
- マラソン大会

3
March

- 香椎会入会式
- 卒業式
- 百人一首かるた大会



努力の軌跡、香椎生の輝き

2024-2025 県大会以上で活躍した香椎生の大会成績

The Rising Power of Kashii Youth

柔道部

柔道部は、2025 年「インターハイ福岡県予選」で男女共にベスト 16。個人では、「全九州高等学校柔道競技大会」に川分花(2 年)さんが出場しました。

【結果】

- 九州：ジュニア体重別大会(女子個人) 3 位
- 県：ベスト 16(男女団体)・準優勝 / 3 位(女子個人)



九州大会出場

仲間と積み重ねた日々の練習が九州の舞台で形になった挑戦の成果

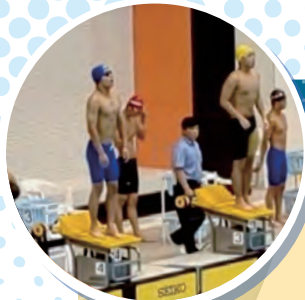


水泳(総合部)

2024 年「第 72 回全九州高等学校水泳競技大会」に、200m 自由形に坂田煌真(3 年)さんが、50m/100m 自由形に崎村朋弘(2 年)さんが出場しました。

【結果】

- 九州：男子自由形出場
- 県：新人選手権 4 位 / 2 位(崎村朋弘)



女子ソフトボール部

女子ソフトボール部は、2025 年「第 59 回全九州高等学校女子ソフトボール春季福岡県大会」で福岡県 2 位を獲得。九州大会に出場しました。

【結果】

- 九州：全九州女子春季大会出場
- 県：福岡県大会 準優勝



書道部

2024 年、「九州書法新春大会」や「七夕揮毫大会」、「福岡県総合文化祭」にて多数の受賞を果たしました。

【成果】

- 九州：「準大賞」「教育委員会賞」「美術協会賞」「松古堂賞」「書法大賞」
- 福岡県：総合文化祭「奨励賞」



男子バレーボール部

県ベスト 4 で全九州大会出場など県大会で活躍！個人では、濱大翔(3 年)さんが福岡県選抜一員として国民スポーツ大会バレーボール九州ブロック大会に出場！

【結果】

- 九州：全九州選抜大会 出場
- 県：インターハイ福岡県大会 4 位



世界大会出場

地道に重ねた努力がついに世界へとつながった夢への結晶

セーリング(総合部)

2025 年、小園正虎さん(3 年)が、ユース世代の世界最高峰となる世界選手権大会に出場。「JOC ジュニアオリンピックカップ大会(iQFOIL クラス)」でも優勝しました。

【結果】

- 世界：ユースセーリング世界選手権 出場
- 全国：ユース全日本選手権 U19 優勝



バトントワリング(総合部)

2025 年「IBTF 世界テクニカルバトントワリング選手権大会」に立石優奈さん(2 年)、神谷美空さん(1 年)の 2 名が出場し、見事優勝しました！

【結果】

- 世界：世界大会 優勝
- 全国：世界選手権日本代表選考会 1 位



全国大会出場

流した汗と笑顔が全国の舞台で輝きを見せた青春の結果

ESS 部

2024 年「第 63 回全国高等学校生徒英作文コンテスト(2・3 年の部)」で豊田啓希さんが入選しました。

【結果】

- 全国：高校生英作文コンテスト 入選



ファッションデザイン科

ファッションデザイン科が 2025 年「第 24 回全国高等学校ファッションデザイン選手権大会」最終審査会で「審査員特別賞」を受賞しました。

【結果】

- 全国：「審査員特別賞」



2024/2025 県大会入賞/入選リスト

陸上部(男子)

- 男子 B400mH 5 位(今井楓斗 / 1 年)
- 男子 B やり投げ 6 位(田上陽人 / 1 年)



男子ハンドボール部

- 県総体 ベスト 8
- 県新人大会 ベスト 8



女子ハンドボール部

- 県新人大会 ベスト 8



美術部

- 福岡県高等学校美術・工芸展 特選(吉開柚葉)



かるた同好会

「小倉百人一首競技かるた第 47 回全国高等学校選手権大会」に出場。個人戦で柄本健太さんが B 級優勝、宮脇里桜さんが 3 位を収めました。

【結果】

- 全国：団体戦 全国高校選手権 出場
- 九州：平野利明 3 位(B チーム)



陸上部(女子)

2024 年、上野葵さんが九州大会で上位入賞し、全国大会に出場。2025 年も日高祐里さんが九州大会に出場し 7 位に入賞しています。

【結果】

- 全国：20km 競歩・5000mW 出場
- 九州：女子 5000mW 出場・入賞



松 浩
志免町南里 4-12-1
TEL:092-936-3818

寿司居酒屋 萬屋
— MANYA —
香椎駅前 2-12-40 TSビル 2F
TEL 092-662-0141

一般企業

人に深く、暮らしにあたたかく。
株式会社まつだ
MATSUDA CO., LTD.

all for family/
三好不動産

土木・建設・車輦・重機 レンタル・総合商社・修理
株式会社 グランドアース九州

AEON イオン九州株式会社
マックスバリュ 千早店
福岡市東区千早 2 丁目 26-45
TEL:092-663-8887 FAX:092-672-8770
https://www.aeon-kyushu.info/

東区香椎駅前1-12-3
フォレストタウン 2階
TEL:070-1944-8247

舗装・土木・とび・土工
東昭栄興業株式会社
HIGASHI SHOEI
福岡市東区多の津4-3-53 TEL:092-622-7071

香椎高等学校
バスケットボール部
OB会
会長 三宅 裕治
(29回生)

柔道部OB・OG 会
会長 安田 武博 (高18回卒)
副会長 明石喜登志 (高27回卒)
幹事 洞 重剛 (高28回卒)
幹事 久保山圭輔 (高53回卒)

部活動OB会

祝 第104回香綾会総会
香椎球友会
会長 宗平満彦 (高35回生)

香椎高校 HANDBALL
ハンドボール部同窓会
会長 松永 康一 (高38回卒)

部活動OB会

香綾剣友会
香椎高校剣道部 OB・OG 会
会長 鳥末 秀一 (高26回生)

KASHII HIGH SCHOOL
RUGBY FOOTBALL CLUB
SINCE 1946
香椎高校ラグビー部OB会
www.facebook.com/kashiirugby

祝 104回香綾会総会
吹奏楽部 OB 会
定例・どなたも参加者 大募集！
会長 竹内 基晴 (高29回生)

粕屋南部消防本部
南部消防署・中部消防署
香綾会

香綾会ゴルフ部
KORYOKAI GOLF TEAM
ゴルフコンペ随時開催中

各種OB会

香椎高校の益々の発展を祈念申し上げます。
新宮町役場香綾会

祝 第104回香綾会総会
古賀市役所香綾会

各種OB会

ひさやま香綾会
有志一同

祝 第104回香綾会総会
粕屋・篠栗香綾会
有志一同

宇美町役場
香綾会

住まいづくりのトータルアドバイザー
宮辰建設(株)
福岡市早良区野芥 2 丁目 17-15
宮嶋 由紀子 (高17回生)

株式会社 舩本建築設計事務所
〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町14-3-903
TEL:092-271-5754/FAX:092-291-2507

回生別一覧

関労務管理事務所
特定社会保険労務士/キャリアカウンセラー
博多区比恵町1-18 トーカン第2キャステール508号
関 哲雄 (高18回生)

後藤綜合法律事務所
Goto Law Office
東京都千代田区神田小川町2-3-2-6F
TEL:03-3294-5391 masaya510@dream.com
後藤 仁哉 (高17回生)

回生別一覧

～創業1902年(明治35年)～
株式会社 船越組
福岡県糟屋郡新宮町大字湊 301
船越 文廣 (高19回生)

香椎建設株式会社
代表取締役会長 城戸 勝行
城戸 勝行 (高19回生)

今林 久 陶芸教室
福岡市東区三苦1-2-18
TEL:092-606-8460(谷口)
今林 久 (高19回生)

香綾会役員一同

・会長 今林 久 (高19回生)	・副会長 船越 肇子 (高12回生)	・理事 吉武 仁博 (高8回生)
・名誉会長 田中 寛 (中2回生)	・副会長 舩本 六助 (高9回生)	・理事 舩本 六助 (高9回生)
・顧問 阿部 良毅 (高4回生)	・副会長 仁部 一布 (高16回生)	・理事 熊本 尚史 (高14回生)
・特別役員 内田 辰雄 (高7回生)	・副会長 城戸 勝行 (高19回生)	・理事 新原 悦子 (高20回生)
・特別役員 和田 精吉 (高8回生)	・副会長 長澤 誠司 (高24回生)	・理事 岩崎 和明 (高23回生)
・特別役員 大田 邦男 (高10回生)	・副会長 中村 雄治 (高41回生)	・理事 田村 眞保 (高24回生)
	・副会長 桑野 めぐみ (高43回生)	・理事 森 英鷹 (高25回生)
	・副会長 石井 康司 (高41回生)	・理事 奥村 定弘 (高31回生)
	・副会長 正岡 民次 (高19回生)	・理事 高山 彰 (高32回生)
	・副会長 天神 浩子 (高44回生)	・理事 松永 康一 (高38回生)
	・副会長 豊田 史郎 (高42回生)	・理事 長井 恵美 (高35回生)
	・副会長 天神 浩子 (高44回生)	・理事 高木 清人 (高19回生)
	・副会長 監 査	・理事 中野 公一 (高31回生)
	・副会長 石井 康司 (高41回生)	・理事 桑野 めぐみ (高43回生)

第104回香綾会総会
協賛者一覧

「第104回香綾会総会」開催にあたり、ご協賛いただきましたすべての皆様にごより感謝申し上げます。

なお、バナー広告は二〇二五年九月一日より二〇二六年八月三十一日までの期間中、香綾会ホームページに掲載させていただきます。

また、本一覽に掲載の二次元バーコードを、スマートフォン等で読み取っていただくと、それぞれのホームページや紹介ページ、インスタグラム、フェイスブックなどがご覧いただけます。

香綾会 関東支部総会
2025.11.1 (土)
会場：アルカディア市ヶ谷私学会館
香綾会 関東支部

関東支部長 高木 清人 (高19回生)
関東支部長 中野 公一 (高31回生)

親創子三代部
田中 寛 (中2回生)
眞太郎 (高29回生)
銀士郎 (高60回生)
大中 香保 (高62回生)

福岡県立香椎高等学校
教職員一同

香綾会
校内幹事一同

祝 第104回香綾会総会
頑張れ！52回生
歴代実行委員長の会

祝 第104回香綾会総会
THE香41会
高41回生 (昭和61年入学)

32 夏香綾会
SINCE1900
香綾会は永遠に不滅ばい！
Facebook 香椎高校32回生 夏香綾会

高校 27 回生 同窓会
会長 明石 喜登志
評議員 宮崎 邦弘
評議員 山岸 泰洋

祝 第104回
香綾会総会
KASHII
高45回生(新香45会)一同

祝 第104回香綾会総会
香椎44会

祝 第104回香綾会総会
至福の会
高42回生

永遠に
祝 第104回香綾会総会
高校 50 回生一同

祝 第104回香綾会総会
第101回香綾会総会実行委員会

祝 第104回香綾会総会
一期一会
高46回生(楽46会)一同

祝 第104回香綾会総会
第105回香綾会総会実行委員会
実行委員長 杵島 史幸 (高53回生)
副実行委員長 小森 賢二 (高53回生)

祝 第104回香綾会総会
高校 51 回生一同

令和7年度 香椎高等学校同窓会総会「第103回香綾会総会」が盛大に開催されます事をお慶び申し上げるとともに、母校香椎高校の今後益々のご発展を祈念申し上げます。

～おかげさまで創業107周年～
株式会社エノモト
福岡市東区二又瀬1-31



■ 榎本 信之 (高 25 回生)

CREATIVE DESIGN WORK 各種看板制作・屋外広告・企画・デザイン
株式会社 サインカットサービス
代表取締役 **米倉 雅通** (高31回生) 野球場
〒813-0032 TEL:092-7423・FAX:092-7425
福岡市東区土井1-23-16 E-mail: scs@work.odn.ne.jp



■ 米倉 雅通 (高 31 回生)

志免心正会
shimeshinseikai



■ 高山 彰 (高 32 回生) / 高山 香 (高 64 回生)
高山 輝 (高 66 回生) / 高山 響 (高 67 回生)

食品容器・梱包資材
有限会社 **はたもと商店**



■ 畠本 佳一 (高 37 回生) / 畠本 将悟 (高 66 回生)
畠本 莉子 (高 69 回生)

PROFESSIONAL WORKSHOP
貼りアップ株式会社



■ 濱田 浩光 (高 39 回生)

胡蝶蘭生産
南里園芸
農林大臣賞受賞



■ 南里 優 (高 40 回生)

裕美うどん
HIROE UDON



■ 桑野 めぐみ (高 43 回生)

株式会社 **オークマ製作所**
OKUMA MANUFACTURING
糟屋郡志免町別府東3-2-18
TEL:092-936-1236



■ 大熊 健治 (高 45 回生)

やきとり ラーメン **花山**
東区箱崎1-44-17 TEL 092-631-1408



■ 宮崎 綾美 (高 47 回生)

消防用設備設計・施工・保守
株式会社九州機設



■ 漆谷 大介 (高 48 回生)

ツツキ
福岡市博多区下川端町 3-1 博多リバレイン 1F



■ 筒井 大資 (高 49 回生)

土木建築業/とび・土工/解体工事
株式会社折居産業建設
〒811-2221 糟屋郡須恵町大字旅石348-2
TEL:092-935-0098



■ 折居 純一 (高 24 回生)

CENTURY 21
いづみ不動産



■ 橋本 秀之 (高 30 回生)

Digital Technology, Inc.
DigiTech



■ 今村 健司 (高 32 回生)

中田歯科医院



■ 中田 宏 (高 37 回生)

福岡市 東区 香住ヶ丘の整骨院
わさの整骨院



■ 和佐野 浩基 (高 39 回生)

業務用青果販売
中村青果(株)



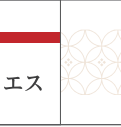
■ 中村 和馬 (高 40 回生) / 本間 貴子 (高 45 回生)

ビフテキ屋
うねすた



■ 岩田 あずさ (高 43 回生)

株式会社 エム・ジェイ・エス



■ 諸富 健二 (高 45 回生)

有限会社
谷口オートサービス
九州運輸局指定工場



■ 谷口 祐一 (高 47 回生)

元祖 志免 **三洋軒**
久山店



■ 西本 亮 (高 48 回生)

肉 松嶋ミート
糟屋郡志免町東公園台1-3-16



■ 松嶋 健悟 (高 49 回生)

かねふく



■ 竹内 秀行 (高 23 回生)

Anera Tax Corporation
A new era
アネーラ税理士法人
公認会計士・税理士 代表 **藤本周二** (高30回生)
福岡市中央区大名2-6-50福岡大名ガーデンシティ10階



■ 藤本 周二 (高 30 回生)

食品包装総合商社
株式会社 **シバタ**
長浜本社 福岡県福岡市中央区長浜2丁目3-38
馬出営業所 福岡県福岡市東区馬出2丁目2-21



■ 柴田 澄代 (高 32 回生) / 松岡 雅治 (高 65 回生)

一般貨物自動車運送事業 / 倉庫運営業務請負
粋風運
SUIFU-UN, Inc.



■ 本田 博志 (高 36 回生)

TASAKI OTA
税理士法人 田崎・太田事務所



■ 太田 圭子 (高 39 回生)

高 40 回生 ソフトボール部
小幡 真美



■ 小幡 真美 (高 40 回生)

松山工業株式会社
糟屋郡粕屋町若宮 2-8-20



■ 松山 忠永 (高 43 回生) / 松山 悦子 (高 45 回生)
松山 美喜子 (高 48 回生)

Amajin Co., Ltd.
有限会社 Amajin



■ 天神 浩子 (高 44 回生)

博多あじっ子 中華そば
六味亭
志免路店 九産大駅前店
代表取締役 銘田 俊介



■ 銘田 俊介 (高 47 回生)

株式会社川村製作所



■ 川村 清一郎 (高 47 回生)

CAFE BAR
Folivora



■ 山田 裕二 (高 49 回生)

(有)岩崎精肉店



■ 岩崎 和明 (高 23 回生)

春日の銘水
岩盤水



■ 佐野 亮 (高 29 回生)

ローソン 千早三丁目店
ローソン 福岡名島三丁目店
株式会社ビバーチェ



■ 奥 明浩 (高 31 回生)

チヤコ農園
福津市勝浦3673-1



■ 花田 健 (高 35 回生)

SENKAN
西日本洗管サービス



■ 小林 修 (高 38 回生)

IMATO
今任自動車
糟屋郡久山町久原3155 TEL : 092-976-0707



■ 今任 陽子 (高 40 回生)

Honda Cars 博多
古賀店
福岡県古賀市新久保2-16-12



■ 河部 弘 (高 43 回生) / 河部 陽太 (高 74 回生)

ぐらゐば Angelo アンジェロ



■ 城戸 恵子 (高 44 回生)

NPO法人さんえす 箱崎翔店
ひだまりのぷりん
福岡市東区箱崎3-10-2 TEL:092-643-6420



■ 鈴木 大輔 (高 46 回生)

Candle Night Live
CAMBODIA CHARITY EVENT
2025.11.2 (sun)
OPEN 17:00 START 18:00
adv. ¥3000 (min) / don. ¥3500
会場：志免町志免東公園台1-3-16 三洋軒 久山店
主催：志免町志免東公園台1-3-16 三洋軒 久山店
後援：志免町志免東公園台1-3-16 三洋軒 久山店



■ 安武義修、松田一郎、山根宏文 他 15 名
(47 回生を中心に運営)

AUTOMOBILE MAINTENANCE
KTEBK
CONGRATULATION
株式会社コトブキ 小西自動車
粕屋町酒殿1469-1 TEL:092-939-5427



■ 小西 寿良 (高 49 回生)

鈴木内科循環器科
東京都世田谷区三軒茶屋 1-39-5 2F
TEL:03-3412-0072



■ 鈴木 伸 (高 20 回生)

名北訪問はりきゅうマッサージ
〒462-0023
愛知県名古屋市中区安井1丁目1-21



■ 佐野 亮 (高 29 回生)

STK
有限会社 須恵塗装工業



■ 百田 洋子 (高 31 回生)

AGC
ABURAYAMA GOLF CLUB
油山ゴルフクラブ



■ 倉重 一男 (高 34 回生)

乗合船 仕立船
孝四郎
TAKAMARU
福岡 博多



■ 八尋 早苗 (高 37 回生)

米島 tel. 092-791-4419
〒810-0022 福岡市中央区茶臼山1-16-5-1F



■ 米島 剛 (高 39 回生)

iwatas collection



■ 岩田 雄一郎 (高 43 回生)

噂の この串かつ
～博多駅前店～ あのおでん



■ 小山 礼二 (高 44 回生)

香椎高校ハンドボール部
第44期一同 (45回卒)



■ 池田・河西・白石・諸富・長嶋・本園 (高 45 回生)

企業ユニフォーム制作販売
北衣 株式会社



■ 北村 雅道 (高 47 回生)

須恵



■ 須恵剣友会 OBOG 一同

酒見内科胃腸科
福岡市東区香住ヶ丘 3 丁目 3-13
TEL : 092-681-0553



■ 酒見 泰介 (高 20 回生)

「人」と「職場」を考える会社
CHIYODA
TOTAL UNIFORM COMPANY
福岡市南区塩原2丁目7番5号



■ 山口 進 (高 25 回生)

NPO法人あおは学園
あおは 保育園
あおは 保育園



■ 奥村 定弘 (高 31 回生) / 奥村 葉子 (高 32 回生)
本井 健介 (高 60 回生) / 本井 友紀 (高 60 回生)

MIKASA
人と人の絆を大切に。誰かがやるまで、私たちはやる。



■ 倉重 一男 (高 34 回生)

交通安全施設・企画・設計・販売・施工
大輝ロード株式会社



■ 大黒 亜紀子 (高 37 回生)

Small Happiness
思い出をカタチに
ぬいぐるみ衣裳専門店



■ 藤 俊広 (高 39 回生)

おいしさで、心をつなぐ。
やまや
http://www.yamaya.com/



■ 稲益 栄一 / 山脇 克利 / 安河内 毅
鷲尾 智恵子 / 黒木 陽子 / 柳井 紫緒里

焼肉
みらく
MIRAKU



■ 国本 秀徳 (高 44 回生)

祝開催 第104回香綾会総会
社会福祉法人三活会
糟屋郡粕屋町酒殿 3-22-1 TEL:092-939-3711



■ 安河内 達 (高 45 回生) / 小西 義浩 (高 47 回生)
山口 美紗子 (高 47 回生) / 野中 直美 (高 48 回生)

松蔭山
富好庵
臨済宗 東福寺派
志免町志免2丁目19番1号
TEL. 092-935-2936



■ 今長谷 清明 (高 47 回生)

HIRAYAMA
人々の笑顔を大切に



■ 阿部 賀津男 (高 49 回生)

49回生 剣道部
OB・OG 一同

49回生
野球部一同

49 回生
ハンドボール部
OB・OG 有志一同

GOOD
PURIN
FACTORY

杉山 早苗 (高 50 回生)

焼鳥 やまぐち

50回生
野球部一同

KINZ
AND
KING

株式会社 栄進建設

Hana China
Tel 092-938-8886
福岡県糟屋郡粕屋町長者原東 2-13-1

うどん大学
福岡市中央区赤坂1-10-1
TEL:092-724-0609

EF エステートふじの
親切・丁寧・真心を持って対応いたします。
お気軽に電話下さい。
古賀市駅東 1-5-4 TEL:092-943-0029

51回生剣道部
OB・OG 一同

Clean Maker

株式会社 OBOINTERIOR
代表取締役 於保 賢太
糟屋郡須恵町大字植木 302-17
TEL:090-1514-3011

給水設備・排水設備指定工事店
中牟田製作所
糟屋郡須恵町上須恵489-28 電話:092-932-1455

NEXUS
運送業・倉庫業 Co.Ltd
糟屋郡宇美町井野 409-1 TEL:092-933-0500

51 回生 /53 回生
陸上部
OB・OG 有志

くろモン LINE スタンプ 好評販売中！
香椎高等学校のマスコットキャラクター
「くろモン」の LINE スタンプです！
【全 32 種 250 円～】
「くろモン」スタンプの収益は
香椎高校および香綾会の
様々な活動に役立てられます。

生きて 活きる

第104回香綾会総会開催にあたり
ご協賛、ご協力いただきましたすべての皆様に
心より感謝申し上げます

第104回香綾会総会実行委員会 高52回生一同

マキベエ施工工事 / 改修工事一式
株式会社 富井企画

52回生
男子バスケットボール部一同

52回生
男子バスケットボール部一同

駐車場・コインパーキング事業
アマノエスエス株式会社

52回生
バドミントン部一同

52 回生
陸上部一同

52 回生
剣道部一同

シーアップ株式会社

■ 加治 敏幸 (高 49 回生)

株式会社 九装

■ 阿部 宏二 (高 50 回生)

BEANS
洋服ひとつで、世界が変わる。

■ 新開 雅寛 / 森田 善雄 / 内田 晃弘 (高 50 回生)

有限会社 KBK
東区西戸崎 2-19-18

■ 松田 秀昭 (高 51 回生)

Ange
古賀市天神 5 丁目 6-6
092-688-0396

■ 中田 梨香 (高 51 回生)

51 回生
ソフトボール部一同

福岡市指定給排水設備店
株式会社 トウテック
福岡市東区多の津5-11-11
TEL:092-623-7575

■ 藤岡 昭太 (高 54 回生)

博多祇園山笠 東流
樋口 威正

■ 樋口 威正 (高 52 回生)

円滑な現場づくり
三興バルブ
HOLDINGS

■ 奥菌 慶 (高 52 回生)

建設業土木工事
村山建設株式会社

■ 村山 真太郎 (高 52 回生)

52 回生
ラグビー部一同

家庭料理 味香
福岡市東区香椎駅前2-14-5 日野ビル2F

■ 渡辺 貴之 (高 49 回生)

株式会社オールワンエージェン

■ 入江 志保 (高 50 回生)

BLT
BLUE TRUCK

■ 新開 雅寛 / 森田 善雄 / 内田 晃弘 (高 50 回生)

不動産アドバイザー
マザーホーム
株式会社

■ 古川 主税 (高 51 回生)

一般社団法人 AT&R
綱分 安理 (高51回卒) 大杉 亮 (高51回卒)

51 回生
野球部一同

福岡市指定給排水設備工事店
ガス機器設置スペシャリスト店
株式会社 博東設備工業
福岡市東区馬出2-5-5 TEL:092-641-1003

■ 藤岡 昭太 (高 54 回生)

佐賀牛
キャラバン
ステーキ専門店

■ 石井 順子 (高 52 回生)

一般社団法人
e-life 福岡
糟屋郡須恵町須恵831-6ダイナミック青柳ビル2F-A
TEL:092-410-4807

■ 梶島 敬行 (高 52 回生)

司法書士信綜合法務事務所
糟屋郡粕屋町大隈120-5-A101
TEL:092-600-2482
司法書士 丸山 信治 (高52回生)

■ 丸山 信治 (高 52 回生)

52 回生
野球部一同

coco Franc
博多区中洲 2-1-11
プレイスポートしんばし
TEL:(092)282-6557

■ 入江 華七美 (高 49 回生)

SPECIALTY COFFEE & SWEETS
PARCO MIMATSU
福岡市東区千早 4-12-36
TEL:092-671-4485

■ 村上 壮太 (高 50 回生)

Noah Design

■ 新開 雅寛 / 森田 善雄 / 内田 晃弘 (高 50 回生)

トラスト九州 株式会社

■ 廣瀬 隆二 (高 51 回生)

一般財団法人 AT&S財団
綱分 安理 (高51回卒) 大杉 亮 (高51回卒)
立石 和也 (高51回卒) 藤丸 一広 (高51回卒)

51 回生
ハンドボール部
一同

総合建設 設計・施工
株式会社 松山建設
糟屋郡須恵町大字佐谷43-1 電話:092-933-7688

■ 松山 藤光 (高 54 回生)

吉田 ちなつ
土地家屋調査士事務所

■ 権丈 光一郎 (高 64 回生)

エルシー
「現場」から「工場」へ

■ 奥菌 慶 (高 52 回生)

Ottantotto
糟屋郡篠栗町中央1-3-3 弥生ビル1階
TEL:092-692-7158

■ 飯田 孝二 (高 52 回生)

52 回生
男子ハンドボール部

第104回 香綾会総会 実行委員長あいさつ

Greetings from the Executive Committee Chair

第104回香綾会総会 実行委員会 実行委員長 富井 裕也（高52回生）



私たちは52回生は、何も分らないまま準備を始め、取りかかりが遅くなってしまいましたが、総会の実施に向け、25年ぶりに香椎高校に集い、一致団結して準備を重ね、本日を迎えました。

本年度、第104回香綾会総会の実施・運営にあたり、多大なるご指導・ご助言をいただきました。今林久香綾会会長をはじめ、香綾会役員および評議員の皆様、またチケット購入や協賛広告でご支援くださった皆様に、厚く御礼申し上げます。

さらに、私たちの相談に親身になってくださった香綾会事務局の皆様、各回生の先輩方、歴代実行委員長の先輩方、誠にありがとうございました。

今年度の香綾会総会テーマは「生きて活きる」です。これは、実行委員長を務めさせていただいている私自身の座右の銘でもあります。

総会という場のテーマとして、私個人の言葉を掲げることは一瞬ためらいもありましたが、困難を乗り越える中で多くの方に支えられ生きてきた経験を、皆様と分かち合いたいとの思いから、この言葉を選ばせていただきました。

私は出生時、仮死状態で生まれたため約半年を久留米の聖マリア病院で過ごし、「命があるだけで奇跡だ」と言われていたそうです。

成長も遅く、子供の頃は小さく病気がちでしたが、誰よりも強い負けん気と根性でさまざまな困難を乗り越えてきました。

人生には辛いことや困難が多くありますが、その中で人との出逢いがあり、多くの方々に支えられて人は生きていけるのだと感じています。

当たり前に思える日常は決して当たり前ではなく、奇跡そのものだと思っています。

「あなたが生きている今日は、誰かが生きたいと願った明日」という言葉があるように、私たち一人ひとりが一生懸命に生きて、一日一日を精一杯に過ごすことが大切だと思っています。

この思いを持っていると、人との出逢いに感謝し、またその人を尊重していくことができます。

先輩方から受けたご恩を、次の世代へとつないでいけたらと思います。

最後になりますが、今後も香綾会と母校・香椎高校の新たな伝統と文化の発展を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。



香綾会通信

Koryokai News & Announcements

2025年度 香綾会支部総会のご案内

関東支部総会

11月1日(土)

●受付:11時～ ●開始:12時～

会場

アルカディア市ヶ谷私学会館
(東京都千代田区九段北4丁目2-25)

関西支部総会

11月8日(土)

●受付:11時～ ●開始:12時～

会場

ガーデンパレス大阪
(大阪府大阪市淀川区西宮原1丁目3-35)

次期香綾会総会実行委員長あいさつ



第105回香綾会総会
実行委員長
杵島 史幸（高53回生）

令和8年度の香綾会総会の当番幹事は高校53回生が務めさせていただきます。現在、来年度の総会へ向け、少しずつではありますが、先輩方のアドバイスを頂きながら準備を進めております。

高校を卒業し、早いもので24年が経過いたしました。社会人としてそれぞれの道を歩む中で、年を重ねるごとに同期で集まる機会も少しずつ減ってきたように感じます。実際、8年前に同窓会を企画した際も、全員が集まることは叶いませんでした。

それでも、久しぶりに顔を合わせた仲間たちとの再会は、当時の思い出を鮮やかに蘇らせ、かけがえのない時間となりました。

最近では新校舎が建設され、私たちが青春を過ごした旧校舎は、惜しまれつつも取り壊されようとしています。しかし、新しい校舎の中では、在校生たちが新たな絆を育み、かけがえのない思い出を刻んでいることと思います。時代が変わっても、母校の精神「愛知忍」は、これからも脈々と受け継がれていくはずです。

香綾会総会は、世代を超えてつながる大切な絆の場だと感じています。本総会が、皆さまにとって懐かしい思い出を語り合い、新たなつながりを育むひとときとなれば幸いです。

私たち高校53回生一同は、次年度の香綾会総会に向けて、誠心誠意取り組んでまいります。諸先輩方には、変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

香綾会事務局より

本年度で事務局長4年目の宮崎 真志（高54回生）です。香綾会事務局の山内さんと二人三脚で業務を進めております。

さて、令和7年度の校内幹事（卒業生教職員）は、私を含め計12名で、左記の通りです。（回生順）

- ・田原 玲子（高30回生）〔奨学財団事務局〕
- ・山内 千晶（高41回生）〔香綾会事務局〕
- ・藤井 亮子（高44回生）〔事務局次長／教諭〕
- ・鶴田 那子（高51回生）〔教諭〕
- ・中村 正明（高54回生）〔教諭〕
- ・武富 香澄（高59回生）〔実習助手〕
- ・西岡 賢吾（高60回生）〔教諭〕
- ・白石 愛未（高61回生）〔進路事務〕
- ・堂前 高志（高69回生）〔常勤講師〕
- ・深田 ゆき乃（高70回生）〔期限付養護教諭〕
- ・木原 周平（高70回生）〔常勤講師〕

香綾会の運営につきましては、今林久会長をはじめ、副会長・理事・評議員の皆様や諸先輩方からの大変ありがたうご助言を賜り、心から感謝申し上げます。また各支部の皆様にも温かいご支援をいただいておりますこと、重ねて感謝いたします。昨年度の諸行事も、通常通り実施することができました。学校と同窓会が強い繋がりをもちながら、同窓会が皆さんにとって豊かな人生の憩いの場になるように努めてまいります。

最後になりますが、香椎高校・香綾会の発展のために、会員の皆様の叱咤激励とご協力をいただきながら邁進してまいりますので、引き続き今後ともよろしくお願い申し上げます。



番外編一誇りを受け継ぎ、「生きて活きる」

香椎が結んだ、このワンショット

私は中洲流の一員として山笠に関わっています。今年は香綾会総会実行委員長という立場で、重みのある伝統に身を置くことで、自分が何を受け継いできたのか、何を次に渡すべきかを考える時間が増えました。

そして先輩や仲間たちと山笠を共有できるこの瞬間に、「香椎の絆を、自分なりの形で残したい」と強く感じました。

そこで私は、世代も流も超えた香椎の同窓生の皆さんに声をかけ、博多祇園山笠「集団山見せ」一番山の山笠を背に、記念写真を撮らせていただきました。

山笠という伝統の中で、香椎高校というもう一つの誇りが交差した。そんな一枚になったと思います。



山笠で学んだたくさんさんのこと

山笠には、各町や流に古くからのしきたりがあります。法被の着こなし、掛け声、年齢ごとの立ち位置、担ぐ順番、役割...今でも学ぶことの連続です。

けれど、それぞれに込められた意味と敬意があるからこそ、先輩の背中を見て学び、支え合いながら、自分の立ち位置を少しずつ築いていく実感がありました。



富井 裕也

つながりが、生きる力になる

私が、山笠に関わる中でいちばん大切にしているのは、「担うべき役目に心を尽くす時間を持つこと」です。

誰かのために、地域のために、仲間のために汗を流す。そこに「生きて活きる」という言葉の本質があるように感じています。その想いは、香綾会総会実行委員としての活動を通して、いっそう深く感じるようになりました。

つながりが、次へつなぐ誇り

今、自分がこの役割を担っているのは、長い年月をかけて土台を築いてくださった山笠や母校の先輩方の存在があったからこそ。

その背中から受け取った誇りを、今度は自分が次の世代へと手渡していく番だ——そんな覚悟が芽生えました。

誇りは、生まれながらに胸にあるものではなく、歩んできた日々の中で育まれていくもの。

私にとってそれは、山笠の精神であり、母校・香椎高校そのものでした。

だからこそ、この誇りを、次の世代へしっかりと手渡していきたいと思っています。



本記事および実行委員の取材レポート活動記録は、SNSにて配信しております。多くの皆さまにご覧いただけたら幸いです。